

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局(43) 国際公開日
2002年6月6日 (06.06.2002)

PCT

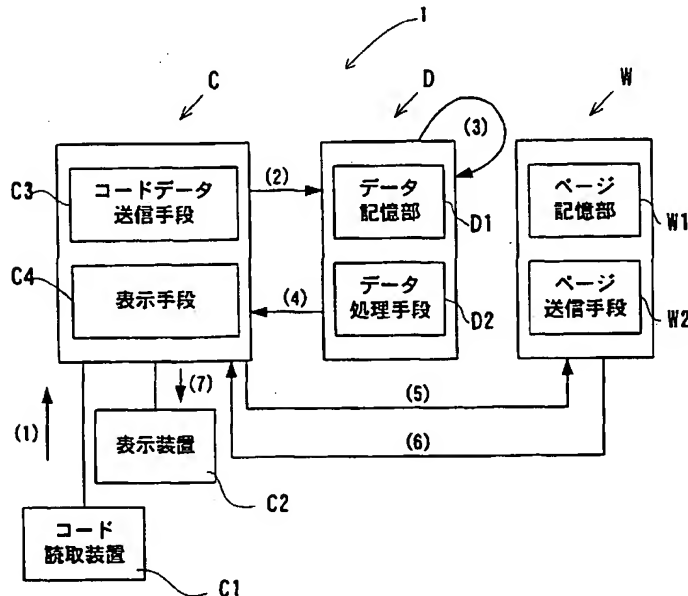
(10) 国際公開番号
WO 02/44910 A1

- (51) 国際特許分類⁷: G06F 13/00, 17/30 604-0924 京都府京都市中京区御池通河原町東入一之船入町537番地 Kyoto (JP).
- (21) 国際出願番号: PCT/JP01/07203
- (22) 国際出願日: 2001年8月22日 (22.08.2001)
- (25) 国際出願の言語: 日本語
- (26) 国際公開の言語: 日本語
- (30) 優先権データ:
特願 2000-365168
2000年11月30日 (30.11.2000) JP
- (71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): イー JAN ネット株式会社 (E-JAN NET CO., LTD) [JP/JP]; 〒
- (72) 発明者: および
- (73) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 青木 発士郎 (AOKI, Hatsushirou) [JP/JP]. 小川 豊 (OGAWA, Yutaka) [JP/JP]; 〒604-0924 京都府京都市中京区御池通河原町東入一之船入町537番地 イー JAN ネット株式会社内 Kyoto (JP).
- (74) 代理人: 中井 信宏 (NAKAI, Nobuhiro); 〒540-0031 大阪府大阪市中央区北浜東2-16 日刊工業新聞社 大阪支社ビル7階 Osaka (JP).
- (81) 指定国 (国内): AE, AG, AL, AM, AT, AU, AZ, BA, BB, BG, BR, BY, BZ, CA, CH, CN, CO, CR, CU, CZ, DE, DK,

[続葉有]

(54) Title: INFORMATION RETRIEVING/DISPLAYING SYSTEM

(54) 発明の名称: 情報検索・表示システム



(57) Abstract: An information retrieving/displaying system in which any one can browse an information page concerning to articles of commerce or services easily. The information retrieving/displaying system (1) comprises a client computer (C), a data base server (D), and a web server (W), wherein (1) code data printed on the package of an article is read out by means of a code reader (C1), e.g. a bar code reader or a touch key, connected with the client computer (C), (2) code data thus read out is transmitted over the Internet to the data base server (D), (3) the data base server (D) converts the received code data into URL, and (4) sends it back to the client computer (C), (5) the client computer (C) requests transmission of an information page to the web server W based on the relevant URL, and (6) when the web server (W) transmits an information page, (7) the information page is displayed on the display (C2) of the client computer (C).

- C1...CODE READER
C2...DISPLAY
C3...CODE DATA TRANSMITTING MEANS
C4...DISPLAY MEANS
D1...DATA STORING SECTION
D2...DATA PROCESSING MEANS
W1...PAGE STORING SECTION
W2...PAGE TRANSMITTING MEANS

[続葉有]



WO 02/44910 A1



DM, DZ, EC, EE, ES, FI, GB, GD, GE, GH, GM, HR, HU, ID, IL, IN, IS, JP, KE, KG, KP, KR, KZ, LC, LK, LR, LS, LT, LU, LV, MA, MD, MG, MK, MN, MW, MX, MZ, NO, NZ, PH, PL, PT, RO, RU, SD, SE, SG, SI, SK, SL, TJ, TM, TR, TT, TZ, UA, UG, US, UZ, VN, YU, ZA, ZW.

LU, MC, NL, PT, SE, TR), OAPI 特許 (BF, BJ, CF, CG, CI, CM, GA, GN, GQ, GW, ML, MR, NE, SN, TD, TG).

添付公開書類:

— 国際調査報告書

- (84) 指定国 (広域): ARIPO 特許 (GH, GM, KE, LS, MW, MZ, SD, SL, SZ, TZ, UG, ZW), ユーラシア特許 (AM, AZ, BY, KG, KZ, MD, RU, TJ, TM), ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE, DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT,

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される各 PCT ガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語のガイダンスノート」を参照。

(57) 要約:

誰でも容易に商品やサービスに関する情報ページを閲覧することができる情報検索・表示システムである。情報検索・表示システム 1 は、クライアントコンピュータ C、データベースサーバー D、ウェブサーバー W から構成され、(1) 商品の包装などに印刷されたコードデータを、クライアントコンピュータ C に接続されたバーコードリーダーやタッチキーなどのコード読取装置 C 1 によって読取り、(2) 読取ったコードデータをインターネット経由でデータベースサーバー D に送信し、(3) データベースサーバー D が、受信したコードデータを URL に変換して、(4) クライアントコンピュータ C に返信し、(5) 当該 URL に基づいて、クライアントコンピュータ C が情報ページの送信をウェブサーバー W に要求し、(6) ウェブサーバー W が情報ページを送信すると、(7) 情報ページがクライアントコンピュータ C の表示装置 C 2 に表示される。

明 細 書

情報検索・表示システム

技術分野

- 5 この発明は、商品やサービスに関する情報をコンピュータのモニタ上に表示・検索するシステムに関し、特に、インターネットによる情報検索に不慣れな人でも、必要な情報を入手することができる情報表示・検索システムに関する。

背景技術

- 10 環境や健康に関する関心の高まりから、消費者は、購入する商品の「環境情報（原料調達から3R、廃棄までの履歴）」や「健康に対する影響についての情報」等を求めるようになってきており、これらの情報を消費者に伝達するため、従来から様々な方法が実施されている。

- 15 従来からある情報伝達の方法としては、「環境情報」などを商品の包装、ラベル、説明書などに記載する方法や、これらの情報を紙媒体に印刷し、商品購入者からの求めに応じて、配布する方法などが挙げられる。

- 20 しかし、「環境情報」等のすべてを商品の包装やラベルに直接印刷することは物理的に不可能（印刷する面積がない。）であり、「環境情報」等を紙媒体に印刷し配布するという方法は、商品によっては、印刷される情報量が膨大で、消費者が必要な情報を得るのに多大な努力を必要とするため、活用しにくかった。

- 25 ところで、近年、インターネットの発達により、ワールドワイドウェブ（以下、Webと略す。）や電子メールによって、不特定多数の人に安価に情報を伝えることができるようになってきている。そのため、「環境情報」などについても、Webを通じた情報伝達が多くの商品で実施されるようになってきている。

- このようなWebを通じた情報伝達は、一般的に、商品の購入者等が、その商

品を製造・販売する企業のホームページに検索エンジンなどを利用してアクセスし、商品カテゴリーごとに分類された階層ディレクトリーをたどって、目的とする商品に関する情報が記載されたページ（以下、情報ページと略す。）を閲覧することによって行われる。

5 しかし、上記の方法によって、目的とする情報を得るためには、パソコンやインターネットによる情報検索について、ある程度の知識や教育が必要であり、誰にでもできるわけではないため、すべての人に情報を伝達することはできないという問題点があった。

10 そこで、この発明は、誰でも容易に商品に関する情報ページを閲覧することができる情報検索・表示システムを提供することを目的とする。また、このシステムは、商品に関するもの以外の情報、例えば、教育やアミューズメントなどの商用サービス、人物照会などの公共サービス等の各種サービスに必要な情報の提供に利用することができる情報検索・表示システムを提供することも目的とする。

15 発明の開示

すなわち、この発明にかかる情報検索・表示システムは、コードデータを読取るコード読取装置と、該コード読取装置から受け取ったコードデータを処理するコンピュータとを備え、コンピュータは、商品に関する情報が記述された情報ページを記憶するページ記憶部と、コードデータと情報アドレスとの対照表を記憶するデータ記憶部と、コード読取装置によって読み取られたコードデータを、データ記憶部を検索して、情報アドレスに変換するデータ処理手段と、情報アドレスに基づいて、ページ記憶部を検索し、該当する情報ページを送信するページ送信手段とを備えていることを特徴とする。なお、ここで、コードデータとは、商品の包装、商品・サービスのカタログ・説明書などに記載された一次元バーコード、二次元バーコードのようなバーコード、及び文字、数字、記号、商品コード

20

25

、ロゴなどのように、商品・サービスを識別する文字（数字を含む）列・記号列のことである。また、情報アドレスとは、URLやIPアドレスなどのように、コンピュータ上又はネットワーク上での情報の位置を示すもののことである。

5 このように、検索エンジンや階層ディレクトリをたどって、情報ページにアクセスするのではなく、商品の包装や商品・サービスのカタログ・パンフレットなどに記載されているコードデータによって情報ページアクセスできるので、だれでも簡単に商品などに関する情報を閲覧することができる。

図面の簡単な説明

10 第1図は、この発明の全体構成と情報の流れを模式的に示す図であり、第2図は、データ記憶部の構成を模式的に示す図である。また、第3図は、一次元（a）及び二次元（b）バーコードの一例を示す図であり、第4図は、クライアントコンピュータのモニタの表示例を示す図である

15 発明を実施するための最良の形態

以下、この発明の一実施の形態について、図面に基づいて説明する。

第1図はこの発明にかかる情報検索・表示システム（以下、システムと略す。）1の全体構成を示す図であり、この図に示すように、システム1は、クライアントコンピュータ（以下、クライアントと省略する。）C、データベースサーバ（以下、データベースと省略する。）D、ウェブサーバ（以下、ウェブと略す。）Wを、インターネットで接続したものである（第1図参照）。

20

クライアントCは、商品の購入者又は購入予定者の手元にあるパーソナルコンピュータであり、バーコードリーダなどからなるコード読取装置C1及び液晶モニタからなる表示装置C2を備えているとともに、コードデータ送信手段C3と表示手段C4とを備えている。ここで、手段とはCPUと記憶装置に記憶された

25

実施可能なプログラムによって構成される。

コード読取装置 C 1 は、商品の包装、商品・サービスのカタログ・説明書などに記載された一次元バーコード、二次元バーコードのようなバーコードを読み取り、デジタルデータとして、コードデータ送信手段 C 3 に出力する。

5 コードデータ送信手段 C 3 は、バーコード読取装置 C 1 から入力されたコードデータをインターネット経由でデータベース D に送信する。表示手段 C 4 は、データベース D から情報ページの URL を受け取り、その URL によって特定される情報ページを記憶するウェブ W から、情報ページを受信して表示装置 C 2 に表示する。

10 データベース D は、コードデータによる検索サービスの提供者によって管理され、コードデータを URL に変換するコンピュータであり、データ記憶部 D 1、データ処理手段 D 2 を備えている。

データ記憶部 D 1 は、第 2 図に示すように、コードデータと URL の対照表を記憶している。また、データ処理手段 D 2 は、クライアント C から送信されたコードデータを受信し、データ記憶部 D 1 を検索して該当する URL を取出し、クライアント C に返信する。

ウェブ W は、商品の提供者（菓子製造業者など）、電子モール業者、商品情報管理業者などによって管理され、情報ページを記憶し、クライアント C の要求に応じて、当該情報ページを送信するコンピュータであり、ページ記憶部 W 1 及び

20 ページ送信手段 W 2 を備えている。

ページ記憶部 W 1 は、各商品に関する「環境情報」や「健康に対する影響についての情報」などが記述された情報ページを記憶している。また、ページ送信手段 W 2 は、クライアント C からの要求にしたがって、該当する URL の情報ページを送信する。

25 つぎに、このようにして構成されたシステム 1 により、商品の購入者などが、

特定の商品についての情報ページを閲覧するまでの手順について、第1図などに基づいて以下に説明する。なお、図中の矢印は情報の流れを示している。

まず、商品の購入者や購入予定者などが、(1)商品の包装紙、商品広告、商品カタログなどに表示されたバーコード(第3図参照)をコード読取装置C1に読み取らせ、(2)読み取ったコードデータをデータベースDに送信する。ここで、バーコードとしては第3図(a)に示す一次元バーコードや第3図(b)に示す二次元バーコードである。

つぎに、データベースDが、(3)クライアントCから受け取ったコードデータを、データ記憶部D1に記憶されているバーコードデータとURLの変換表を利用してURLに変換し、(4)当該URLをクライアントCに返信する。

URLを受け取ったクライアントCは、(5)ウェブWに情報ページの送信を要求し、その要求に従って、(6)ウェブWが情報ページをクライアントCに送信すると、(7)クライアントCのモニタに情報ページ(第4図(a)参照)が表示される。

このように、システム1は商品の包装紙などに表示されたバーコードに基づいて、当該商品に関する情報ページをモニタ上に表示するため、インターネットによる情報検索の知識がなくても、必要な情報を入手することができた。

なお、この発明は上記実施例に限定されるものではなく、請求の範囲に記載された技術的範囲内において種々な変形を加えることができる。

例えば、上記の実施例においては、情報の検索・表示のみ行ったが、電子マネー等のネット決済システムと組合せて、商品の販売やオークションなどに利用してもよく、アンケートシステムなどと組合せて、データベースマーケティングなどに使用してもよい。そして、このような例としては、以下の(A)から(Q)に示すようなものを挙げることができる。

(A) 学習支援システム

教科書、参考書、資料集などの各記載事項のそばに、当該記載事項に関連のある情報ページのURLを符号化したバーコードを印刷し、当該バーコードを介して情報ページにアクセスすることにより、学生などが、学習の進度に応じて関連する情報を簡便に入手できる。

5 (B) 求人広告システム

求人雑誌などの求人紙媒体に、給与などの重要事項などとともに、求人者の会社概要や社歴などが記載された情報ページのURLを符号化したバーコードを印刷し、当該バーコードを介して情報ページにアクセスすることにより、求職者が、必要に応じて前記情報ページを簡単に閲覧することができる。

10 (C) 不動産情報システム

不動産情報誌などの紙媒体に、間取や価格等の情報とともに、インターネット上に設けられている仮想モデルハウスが掲載された情報ページのURLを符号化したバーコードを印刷し、当該バーコードを介して情報ページにアクセスすることにより、住宅購入希望者などが仮想モデルハウスの中を探索することができる

15 。

(D) 旅行情報システム

旅行パンフレットや旅行案内書などに、旅行代金や出発日などとともに、インターネット上に設けられている仮想の旅行地が掲載された情報ページのURLを符号化したバーコードを印刷し、当該バーコードを介して情報ページにアクセス

20 することにより、旅行希望者などが、旅行前に仮想空間でのバーチャルツアーを行うことができる。

(E) キャッシュレスシステム

バーコードが印刷されたカードなどをプリペイドカードの代わりに金券として販売し、ユーザーが支払いに際して前記カードを使用すると、インターネットに

25 接続されたデータベースに、各カードごとに記憶されている残金が減じられ、商

品・サービスの販売者の残金が増加する。これにより、キャッシュレスで商品・サービスの取引を行うことができる。

(F) 名刺広告システム

顧客に配る名刺に、商品・サービスをPRするための情報ページの情報アドレスを示すバーコードを印刷し、当該バーコードを介して情報ページにアクセスすることにより、顧客が商品・サービスのPRを容易に閲覧することができる。

(G) 機密文書管理システム

機密文書を暗号化してバーコードにし、当該バーコードが印刷された印刷物を特定の者に配布する。当該バーコードを、あらかじめ限定配布され、パソコンなどに接続されたコード読取装置により読み込むと、バーコード化された機密文書が復号されて、パソコンなどのモニタ上に表示されることにより、機密文書を安全に送受信することができる。

(H) メニューオーダー承りシステム

飲食店のメニューに提供する料理の写真や説明に加えて、各料理ごとに異なるバーコードを印字し、当該バーコードを注文端末に取りつけられたコード読取装置で読み取ることによって、店員が料理の注文を承ることができる。

(I) 通販カタログオーダーシステム

顧客に商品情報とともに各商品ごとに異なるバーコードが印字されたカタログを配布し、当該バーコードを、あらかじめ限定配布され、パソコンなどに接続されたコード読取装置で読み込むことにより、商品を自動的に注文できる。

(J) 自動車免許管理システム

登録番号などを符号化したバーコードを自動車運転免許証に印字し、交通取締に際して、警察官が、前記バーコードをパソコンなどに接続されたコード読取装置で読み込むと、前記パソコンなどのモニタ上に違反履歴などの情報が表示される。

(K) 車両管理システム

自動車、自転車などの車体にバーコードを印刷するか、バーコードが印字されたシールなどを貼り付けるとともに、これら車両の所有者に関する情報ページをサーバーに登録し、盗難車両の発見や放置車両の撤去に際して、所有者の確認を簡便に行うことができる。

(L) 病歴管理システム

患者の病歴をサーバーに登録するとともに、病歴が記載された情報ページのURLを符号化したバーコードが印刷されたセキュリティカードを患者に配布する。患者が、急病その他の理由によって医療行為を受ける際には、当該バーコードをパソコンなどに接続されたコード読取装置で読み込むことにより、患者の病歴がパソコンなどのモニタに表示され、医療関係者が患者の病歴を瞬時に確認することができる。

(M) クレジットカード認証システム

カード会員の顔写真などの個人情報をサーバーに登録するとともに、個人情報が記載された情報ページのURLを符号化したバーコードをクレジットカードに印刷する。クレジットカードを利用する際には、バーコードをパソコンなどに接続されたコード読取装置で読み込むことにより、顔写真などがパソコンなどのモニタに表示され個人の認証を行うことができる。

(N) 新聞記事情報システム

新聞記事のそばに当該記事に関連のある情報ページのURLを符号化したバーコードを印刷し、当該バーコードをパソコンなどに接続されたコード読取装置で読み込むことにより、関連する情報を簡便に入手できる。

(O) 広告情報システム

商品や役務の広告記事のそばに、商品・役務に関連のある情報ページのURLを符号化したバーコードを印刷し、当該バーコードをパソコンなどに接続された

コード読取装置で読み込むことにより、関連する情報を簡便に入手できる。

(P) 迷子、徘徊老人、迷いペット検索システム

5 児童、老人、ペットに関する情報、例えば、保護者や所有者に関する情報をサーバーに登録してWebブラウザにより閲覧できるようにするとともに、前記情報が記載された情報ページのURLを符号化したバーコードが印刷された名札、鑑札等を児童、老人、ペットなどに携帯させる。迷子、徘徊老人、迷いペットを保護した際には、保護者が、当該バーコードをパソコンなどに接続されたコード読取装置で読み込むことにより、前記情報がパソコンなどのモニタに表示され、迷子、徘徊老人、迷いペットを保護者、所有者の元へ素早く帰すことができる。

10 (Q) 入場券発行システム

遊園地、テーマパークなどの入場券にバーコードを印刷し、各アトラクションへの入場に際して当該バーコードをコード読取装置で読み取り、顧客がいつ、どのアトラクションに入場したかをデータベースに記憶させることにより、顧客分析・マーケティングなどを行うことができる。また、入場番号などをバーコード
15 に符号化し、入場番号と入場者の氏名・住所などの個人情報をサーバーに記憶させ、入場者に入場券を携帯させることにより、上記(P)と同様にして迷子の管理を行うことができる。

また、商品にもともとついているバーコードに加えて、販売店独自のバーコードをつけ、販売店独自の情報ページを閲覧できるようにしてもよい。例えば、第
20 4図(b)、(c)に示すように、商品を販売する店舗の地図や商品の配置場所を表示するようにしてもよい。

さらに、コードデータとして、JANコードのように各商品ごとにつけられたバーコードのほか、電話番号、ファクシミリ番号、郵便番号等をバーコード化したもの、文字、数字、記号、商品コード、ロゴなどを利用してもよく、コード読
25 取装置として、タッチキーやタッチパネルなどを使用してもよい。

加えて、クライアントコンピュータとデータベースサーバー、データベースサーバーとウェブサーバー、又はこれら3つのコンピュータが同一のコンピュータによって構成されていてもよく、各手段や記憶部の配置が実施例と異なってもよい。また、クライアントCとして、パソコンの替わりに、Web表示機能付き電話機、ゲーム専用機、デジタルTV、通信機能付きディスプレイ装置、情報家電（例えば、インターネット冷蔵庫）等を使用してもよい。

産業上の利用可能性

この発明にかかる情報検索・表示システムは、商品の包装紙などに印刷されたコードデータに基づいて、当該商品やサービスに関する情報ページをモニタ上に表示するため、インターネットによる情報検索の知識がなくても、必要な情報を入手することができる。そのため、商品の提供者等は、インターネットの知識がない人にも、商品の情報を知らせることができる。また、既存のネット決済システムやアンケートシステムと組み合わせることによって、顧客数を増やしたり、確度の高い情報を得ることができる。

請 求 の 範 囲

1. コードデータを読取るコード読取装置と、該コード読取装置から受け取ったコードデータを処理するコンピュータとを備え、

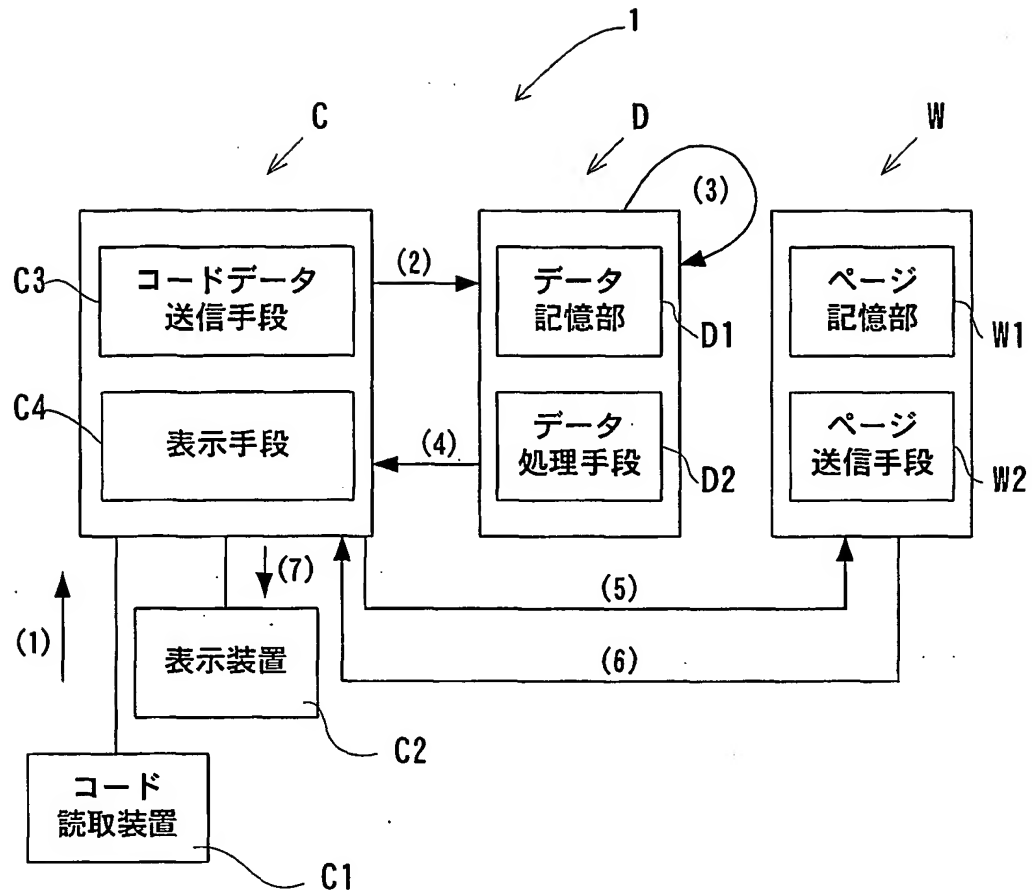
5 前記コンピュータは、商品やサービスに関する情報が記述された情報ページを記憶するページ記憶部と、

コードデータと情報アドレスとの対照表を記憶するデータ記憶部と、

前記コード読取装置によって読み取られたコードデータを、前記データ記憶部を検索して、情報アドレスに変換するデータ処理手段と、

10 前記情報アドレスに基づいて、前記ページ記憶部を検索し、該当する情報ページを送信するページ送信手段とを備えていることを特徴とする情報検索・表示システム。

第 1 図



2 / 4

第2図

No.	コードデータ	URL
...
00056	4902150011089	http://www.ishi.../pro.../...
00057	4902150013456	http://www. 4902150013456.co.jp/
00058	4902159987651	http://www.kaku.../4902159987651
00060	06-xx69-35yy	http://www.olim...com
00061	54z-3124	http://www.elec...//.....
...

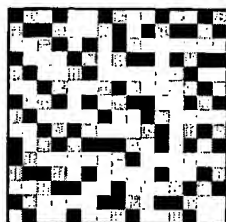
3 / 4

第3図

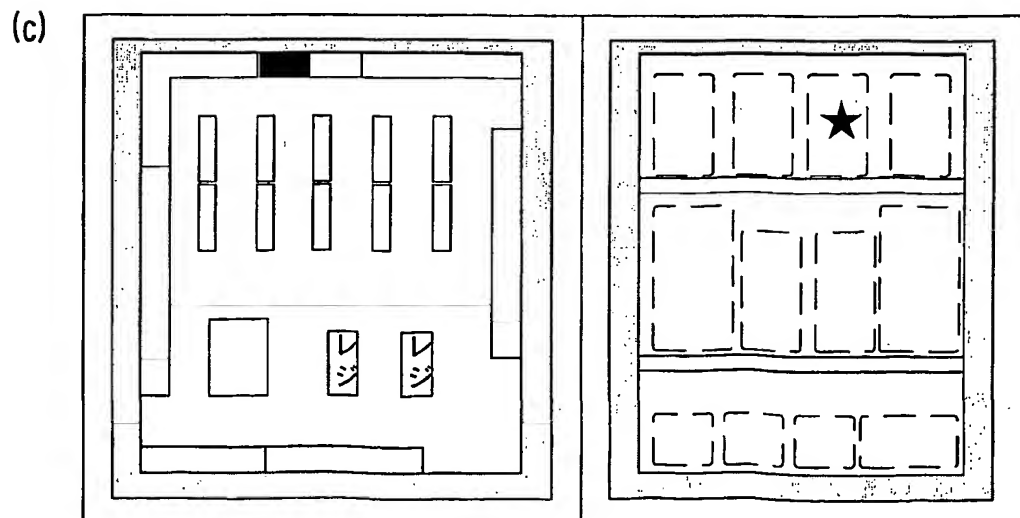
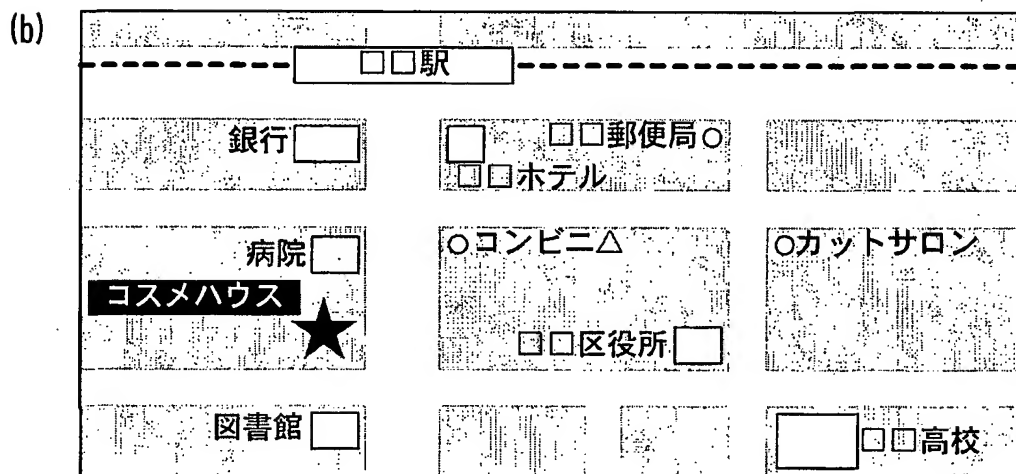
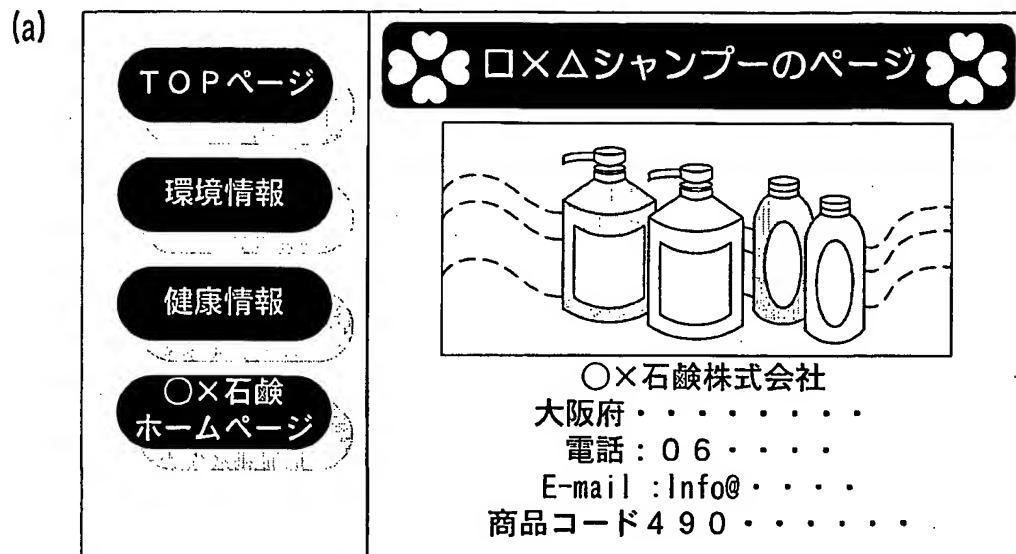
(a)



(b)



第4図



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP01/07203

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER

Int.Cl.⁷ G06F 13/00, G06F 17/30

According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC

B. FIELDS SEARCHED

Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols)

Int.Cl.⁷ G06F 13/00, G06F 17/30-17/60

Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched

Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2001
 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2001

Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)

C. DOCUMENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT

Category*	Citation of document, with indication, where appropriate, of the relevant passages	Relevant to claim No.
X	JP 10-171758 A (Neolex K.K.), 26 June, 1998 (26.06.98), Full text; Figs. 1 to 5 (Family: none)	1
X	JP 10-320410 A (Kabushiki Kaisha Shinsesaizu), 04 December, 1998 (04.12.98), Full text; Figs. 1 to 3 (Family: none)	1
X	JP 10-188140 A (Asahi Tec Corporation), 21 July, 1998 (21.07.98), Full text; Figs. 1 to 4 (Family: none)	1

☐ Further documents are listed in the continuation of Box C.☐ See patent family annex.

* Special categories of cited documents:
 "A" document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance
 "E" earlier document but published on or after the international filing date
 "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified)
 "O" document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means
 "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed

"T" later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention
 "X" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone
 "Y" document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art
 "&" document member of the same patent family

Date of the actual completion of the international search
 15 October, 2001 (15.10.01)

Date of mailing of the international search report
 23 October, 2001 (23.10.01)

Name and mailing address of the ISA/
 Japanese Patent Office

Authorized officer

Facsimile No.

Telephone No.

A. 発明の属する分野の分類 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F 13/00, G06F 17/30

B. 調査を行った分野

調査を行った最小限資料 (国際特許分類 (IPC))

Int. Cl⁷ G06F 13/00, G06F 17/30-17/60

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報 1922-1996年

日本国公開実用新案公報 1971-2001年

日本国登録実用新案公報 1994-2001年

日本国実用新案登録公報 1996-2001年

国際調査で使用了電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	JP 10-171758 A (株式会社ネオレックス) 26. 6月. 1998 (26. 06. 98) 全文、第1-5図 (ファミリーなし)	1
X	JP 10-320410 A (株式会社シンセサイズ) 4. 12月. 1998 (04. 12. 98) 全文、第1-3図 (ファミリーなし)	1

☒ C欄の続きにも文献が列挙されている。☐ パテントファミリーに関する別紙を参照。

* 引用文献のカテゴリー

「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示すもの

「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日以後に公表されたもの

「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する文献 (理由を付す)

「O」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献

「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論の理解のために引用するもの

「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明の新規性又は進歩性がないと考えられるもの

「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以上の文献との、当業者にとって自明である組合せによって進歩性がないと考えられるもの

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査を完了した日

15. 10. 01

国際調査報告の発送日

23.10.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁 (ISA/JP)

郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

特許庁審査官 (権限のある職員)

後藤 和茂

5 R

3142

電話番号 03-3581-1101 内線 3565

C (続き) . 関連すると認められる文献		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
X	JP 10-188140 A (株式会社テック) 21. 7月. 1998 (21. 07. 98) 全文、第1-4図 (ファミリーなし)	1